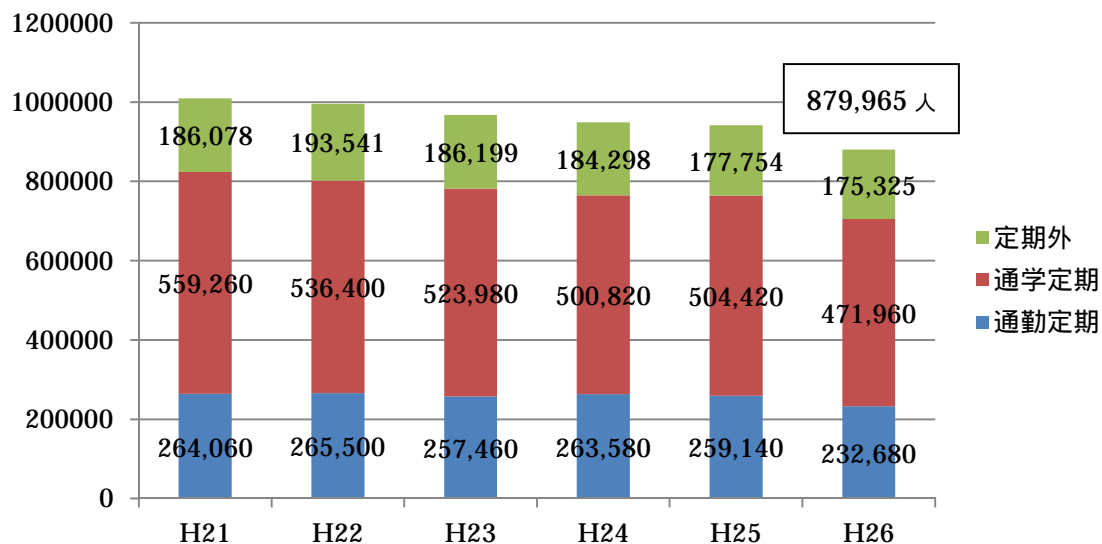


## 名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）活性化について

名鉄広見線（新可児駅～御嵩駅間）は御嵩町、可児市、八百津町で名鉄広見線活性化協議会を組織し、名古屋鉄道(株)に対して財政支援を行いながら、「名鉄広見線活性化計画」を立て、利用促進事業を展開しています。

活性化計画は3年を計画期間とし、1期目の22年～24年については、利用者の増加を目指しましたが、利用者の減少傾向は止まらず、平成22年度にはついに年間利用者100万人を割り込み、利用者増へと転じることはできませんでした。2期目となった25年～27年については、平成24年度の利用者数を維持すると目標を立て、利用促進事業を行っていますが、下図のとおり目標を達成することは厳しい状況です。

【名鉄広見線利用者数推移】



### 平成26年度に協議会が実施した事業

補助事業...運賃に対する補助を行い、利用者増加を図るもの

- ・回数券購入補助制度、団体利用運賃補助制度など

イベント事業...広見線利用につながるイベントを開催するもの

- ・エンセンクエスト、沿線駅七夕飾りなど

周知活動...広見線沿線イベント情報などを周知するもの

- ・名鉄広見線活性化ニュースの発行